

2014 年度グローバル・コンパクト研究センター活動報告

1. 2014 年度活動方針

グローバル・コンパクト研究センターは 2 年目を迎えました。2014 年度も引き続き、4 つのテーマ（①グローバル・コンパクト研究、②女性のエンパワメント原則（WEPIs）研究、③人権 CSR 研究、④女性のエンパワメントに取り組む企業への第三者評価）に関して、研究員が各自の問題関心と国連グローバル・コンパクトに関連した研究課題を設定し、調査研究を進めます。その成果は、年次総括研究会により研究員間で共有されるとともに、ウェブサイト（<http://gc-rc.org>）を通じて対外的に発信されます。

2. 2014 年度活動報告

2014 年度活動方針に基づき、次の活動を行いました。

- ガバナンス体制の整備
- 国連グローバル・コンパクト事務所、グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワーク、企業、企業団体、自治体、NGO との連携拡大
- ウェブサイト、リーフレット、Facebook による情報発信の拡充
 - * ウェブサイト <http://gc-rc.org/index.html>
 - * リーフレット http://gc-rc.org/repo/150108/gc-rc-a4leaflet_141208.pdf
 - * Facebook ページ <https://www.facebook.com/GlobalCompactResearchCenterJapan?ref=bookmarks>

○ 研究活動

(1) グローバル・コンパクト研究

① 国連グローバル・コンパクトの課題別・地域別の取組みの分析および評価

■ 国連グローバル・コンパクトや CSR に関する基礎研究

■ 外資系企業による CSR の取組みの研究

■ 消費者の権利に関する研究

■ 日本における国連グローバル・コンパクトおよび CSR の展開についての研究

■ 中国における国連グローバル・コンパクトおよび CSR の展開についての研究

■ EU およびドイツにおける国連グローバル・コンパクトおよび CSR の展開についての研究

② 国連グローバル・コンパクト事務所が作成したガイドや資料の紹介および評価

③国連グローバル・コンパクトの最新動向のフォローアップ

- 国連グローバル・コンパクト第 6 回日中韓ラウンドテーブル（於：東京）への参加

(2)女性のエンパワメント原則(WEPs)研究

①WEPs に沿った国内外の企業の好事例の紹介

- ジェンダーに関する COP 自己評価のための質問項目の翻訳および国連ウェブサイトにおける公表

- 第 1 回公開研究会の開催（於：大阪）

②女性の経済的なエンパワメントに関するポジティブ・アクションの国際比較研究

- 諸外国の企業におけるポジティブ・アクションに関する研究

③国連 WEPs 年次会合への参加

- 第 6 回 WEPs 年次会合のフォローアップ

- 第 7 回 WEPs 年次会合への参加

(3)人権 CSR 研究

①『人権 CSR ガイドライン』の作成、更新

②『人権 CSR ガイドライン』に沿った企業の好事例の紹介

- 人権 CSR セミナー2 回の開催（於：大阪）

- 第 1 回公開研究会の開催（於：大阪）

③『人権 CSR ガイドライン』に関する国際共同研究

- 日本・韓国人権 CSR 共同ガイドラインの作成

- 日本・インド人権 CSR 共同研究

(4)女性のエンパワメントに取り組む企業の第三者評価